

2024年3月14日

各位

会社名 株式会社トーホー  
代表者名 代表取締役社長 古賀 裕之  
(コード番号 8142 東証プライム)  
問合せ先 取締役常務執行役員 佐藤 敏明  
(TEL. 078-845-2523)

### 2024年2月度 月次売上高のお知らせ

当社の2024年2月度の月次業績について、下記の通りお知らせいたします。

記

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期計
売上高(百万円)							
全社	18,654						
売上前年同月比(%)							
全社	108.6						
セグメント別	DTB事業	112.3					
	C&C事業	107.7					
	既存	109.3					
	FSM事業	74.8					
	既存	94.4					
FSL事業	106.5						

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	下期計	年間累計
売上高(百万円)								
全社								
売上前年同月比(%)								
全社								
セグメント別	DTB事業							
	C&C事業							
	既存							
	FSM事業							
	既存							
FSL事業								

※注1) 数値は月次ベースの速報値であり、会計監査を受けていないため後日修正される可能性があります。

※注2) 既存店の定義は各月末にて営業開始日より13ヶ月を経過した店舗としております。

また月中に退店した場合は対象から除外しております。

※注3) 土日を除いた10営業日目を目途に掲載いたします。

※注4) 海外子会社の実績は直近の為替で算定しており、月毎の金額と累計の金額は差異が生じます。

#### ■2月度 月次業績の概況

当社グループの2024年2月度の売上高は前年比108.6%となりました。  
各事業の概況は次の通りです。

**【ディストリビューター(DTB)事業(業務用食品卸売事業)】**

引き続き、飲食店や観光地への人流の回復やインバウンド需要も増加していることで、同事業の外食産業への販売も堅調に推移し、前年比112.3%となりました。

**【キャッシュアンドキャリー(C&C)事業(業務用食品現金卸売事業)】**

ディストリビューター事業と同様の環境下で、主要顧客である中小飲食店向けの販売が堅調に推移したことで、前年比107.7%、既存店ベースでは前年比109.3%となりました。

**【食品スーパー(FSM)事業】**

競争激化の継続に加え、現在までに11店舗を閉鎖したことで、前年比74.8%、既存店ベースでは94.4%となりました。

※㈱トーホーストアについては一部の店舗を順次譲渡するとともに、対象外となった店舗及び施設についても、原則2025年1月末までを目途に全て閉鎖し、食品スーパー事業から撤退することを決定しております。

**【フードソリューション(FSL)事業】**

建築関連の月内完工の増加が大きく寄与したことに加え、外食産業向けの業務支援システムの販売も引き続き堅調に推移したことで、前年比106.5%となりました。

**■店舗数の状況(2月末日現在)**

C&C事業：95店舗(前年同月増減：新店3店、閉店1店) ※FC店舗含む

FSM事業：23店舗(前年同月増減：新店0店、閉店11店)

以 上